

# あおぞら

行方市 社協だより

No.53 2019.6.1

— 発行者 —  
 社会福祉法人  
 行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲403番地  
 ☎ 0299 (36) 2020  
 FAX 0299 (55) 4545  
 URL <http://www.yokattanet.jp>



## ワンコインで出かけよう!!



### 乗合タクシー事業

市民ならどなたでも  
ご利用できて、  
市内どこへでも行けます。



詳細についてはp.8をご覧ください

### もくじ

○会長あいさつ	..... 2	○福祉な声	..... 6
○いきいき長寿者紹介	..... 3	○お知らせ	..... 7
○平成31年度・令和元年度 社協の事業	... 4	○乗合タクシーについて	..... 8
○平成31年度・令和元年度 社協の予算	... 5	善意銀行・編集後記	

## 会長 あいさつ



社会福祉法人行方市社会福祉協議会

会長 鈴木 周也

行方市社会福祉協議会広報紙「あおぞら」を発行するにあたり一言ごあいさつ申し上げます。

市民の皆さまには、日頃から、行方市社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。元号も「平成」から「令和」へと移り、新しい時代の幕開けとなりました。明るい時代がやってくるのが期待されます。

さて、近年、少子高齢化の進行に伴い、行方市では高齢化率が30%を超えており、また、社会情勢や家族形態が大きく変化しており、個人や地域が必要とする福祉ニーズも多様化・複雑化しています。

このような中、地域社会における支え合い活動は、年々、その重要性を増しており、地域福祉の推進を使命とする社会福祉協議会に対しても大きな期待が寄せられていることから、地域の中で、いかにして、市民の誰もが自分らしい生活を送ることができるようになるかが今後の課題となっていくます。

行方市社会福祉協議会では、平成29年3月に策定した「地域福祉活動計画」の基本理念である、「誰もがみんなふれ合い、支え合い、助け合うまち なめがた」に基づき、地域の中で子どもから高齢者、障害のある方々の誰もがみんなまで助け合うことのできる地域づくりをしていきたいと考えております。

今後とも、役員・職員が一丸となって、地域に寄り添った地域福祉活動を展開してまいりますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



# いきいき長寿者紹介

## 加納 マサさん 95歳 (行方市小幡)



初夏を思わせるようなとても良い天気で、人も植物も元気にさせてくれるような、そんな日にお伺いしました。

庭先にはチューリップが咲いていてとてもきれいでした。伺って早々に、「チューリップ

きれいですね」と言うと、「時期が来ると一人で出てくるのよ」と冗談交じりの笑顔で答えてくれました。何年か前までは、庭の掃除や花を植えたりとやっていたそうですが、今では、一緒に住んでいる娘さんが、後を継いでなんでもやってくれているのでありがたいと話してくれました。

マサさんは、小幡生まれで実家から近い今の地に嫁がれ、ご主人と二人で農業を頑張つてこられたそうです。二人の娘さんにも恵まれ、今は、娘さん夫婦、お孫さんの四人と過ごされています。

二度の食事、新聞を読んで散歩に日向ぼっこ、毎日をゆったりと過ごされています。風邪などひいたことがないそうです。

趣味は何かと聞くと、「散歩、ちょっとくらいの雨なら出かけちゃうよ、後は、日向ぼっこかなと、花を眺めながら気持ちいいもんだよ。仕事一途でやってきたので趣味という趣味がなくてね、歌でもやってみようかなと思ったりするけど、なかなか勇気がなくて」と話してくれました。

### 老人クラブへ加入

地元の老人クラブに入った時から昨年まで長年クロッケーを続けてきたそうです。また、その仲間から声をかけてもらい、温泉旅行に、二〇年ほど行かれたそうです。「周囲の方々に恵まれ楽しかったよ」と話してくれました。



庭先の花を娘さんが生けてくれてます

最後に、心掛けていることを何ですかと聞いてみると、「これまで何事もなくきたので、これから家族に心配をかけないように過ごしたい」と、話してくれました。  
マサさんと話していると、周囲の方々への感謝の気持ちが伝わってきました。

約一時間という取材時間の中、最後まで笑顔、そして冗談を言いながらも、こちらの質問に丁寧に答えていただきありがとうございました。

マサさん、これからもお体に気を付けてお過ごしください。

# 平成31年度・令和元年度 行方市社会福祉協議会事業計画

誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりの実現に向けて住民の皆様や、行政、関係機関と連携して地域福祉の推進に取り組んで参ります。

## 地域福祉事業

- 地域福祉事業の推進
  - ・給食サービス事業
  - ・介護予防事業
  - ・(1)元気でくさくさびす館
  - ・(2)地域介護予防事業への支援
- ・コミュニティ活動の積極的支援
  - (1)生活支援体制整備事業
  - (2)サロン活動立ち上げ支援
- 障害者（児）福祉事業
  - ・ビックリ・発見・夏キャンプ
  - ・のびのびサポート事業
  - ・視覚障害者用録音物配布事業
  - ・障害者スポーツ振興事業
  - ・こころのサロン
  - ・親子ふれあい事業
  - 母子・父子福祉事業
    - ・ひとり親家庭事業
    - (1)ふれあい遠足
    - (2)新入学祝品贈呈
  - 子育て支援事業
    - ・子育てサポート事業
    - ・養育支援訪問事業
  - ボランティア活動の推進
    - ・ボランティアセンターの運営強化
    - ・ボランティア講座の実施
    - ・ボランティアグループの育成・援助

## 福祉教育の推進

- 共同募金運動
- 歳末たすけあい運動
- 福祉関係団体の支援



## 相談支援事業

- 法律相談事業
- 日常生活自立支援事業

## 資金貸付事業

- 生活福祉資金貸付事業

## 在宅生活支援事業

- 福祉機器（車いす等）貸出事業
- 福祉車輻貸出事業



## 広報啓発事業

- 広報紙「あおぞら」の発行
- ホームページの管理運営
- SNS等の活用

## 介護保険事業

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業
- 地域包括支援センター事業



## 障害者総合支援事業

- 居宅介護
- 重度訪問介護
- 同行援護
- 行動援護
- 計画相談支援
- 就労継続支援B型

## 地域生活支援事業

- 移動支援事業
- 地域活動支援センター

## その他社会福祉関連事業

- デマンド型コミュニティバス（乗合タクシー）事業
- 福祉バスの管理運営事業

## 当事者団体支援事業

- 行方市ボランティア連絡協議会
- 行方市老人クラブ連合会
- 行方市身体障害者福祉協議会
- 行方市遺族会

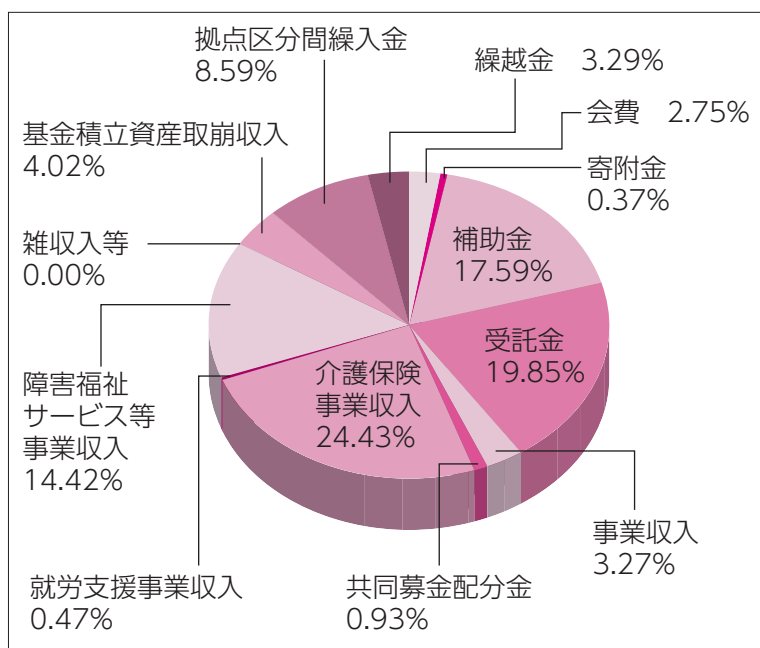
# 平成31年度・令和元年度 行方市社会福祉協議会予算

平成31年度・令和元年度予算は3月に行われました理事会・評議員会で議決され決定しました。住民の皆様からの会費・寄附金、介護報酬、ドリームハウスによる訓練等収入のほかに市からの補助金・受託金や共同募金等を財源としており様々な福祉事業に役立てられます。

## 予算総額 347,927,000円

### 収入

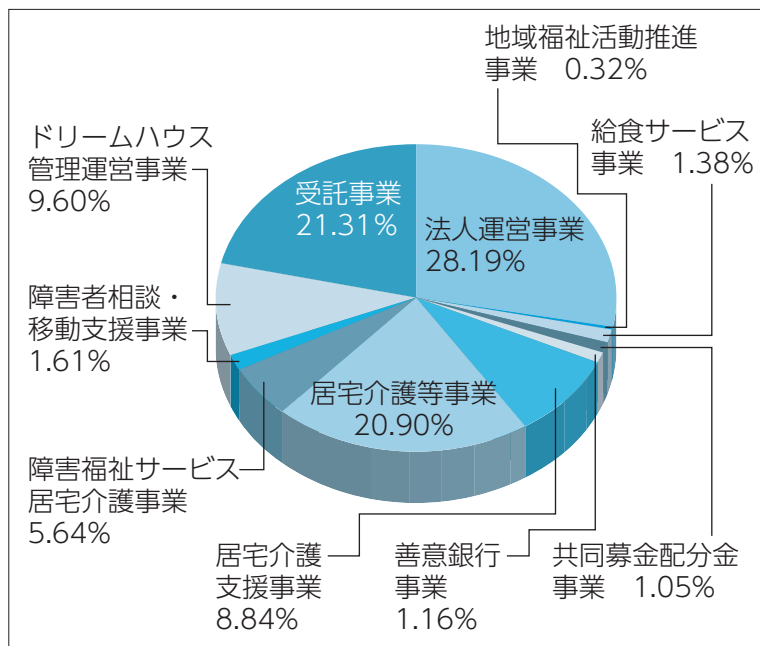
(単位：千円)



会費	9,570
寄附金	1,301
補助金	61,200
受託金	69,055
事業収入	11,383
共同募金配分金	3,252
介護保険事業収入	85,009
就労支援事業収入	1,652
障害福祉サービス等事業収入	50,165
雑収入等	13
基金積立資産取崩収入	14,000
拠点区分間繰入金	29,878
繰越金	11,449
合計	347,927

### 支出

(単位：千円)



法人運営事業	98,073
地域福祉活動推進事業	1,109
給食サービス事業	4,807
共同募金配分金事業	3,649
善意銀行事業	4,024
居宅介護支援事業	30,761
居宅介護等事業	72,732
障害福祉サービス居宅介護事業	19,634
障害者相談・移動支援事業	5,588
ドリームハウス管理運営事業	33,402
受託事業	74,148
合計	347,927

## 高齢者グループホーム「ひまわり」

〒311-3512 茨城県行方市玉造甲422  
電話 0299-35-6012

私たちの住む地域には、いくつかの介護施設があります。

「グループホーム」は、家庭的で自然な環境によって認知症状の進行を穏やかにすることを目的としています。少人数で共同生活を送り、施設スタッフと共同で食事・掃除・洗濯ほか身の回りのことは自分で行うのが特徴です。

今回は、グループホーム「ひまわり」で介護職に励む職員お二人にお話をお伺いしました。

左：堀田さん 右：加藤さん



福祉な

声

インタビューコーナー

### 主な年間行事



大宮神社初詣



西蓮寺銀杏見学



夏祭り



運動会



クリスマス会

### この仕事を始めたきっかけは

幼い頃から大好きだった優しい祖父に感謝しきれないほど可愛がってもらい、いつも笑顔で接してくれ、そんな祖父にしてあげられなかったことを誰かにしてあげられたら良いなと思ったから。(堀田さん)

祖父の具合が悪くなり、身の回りの手伝いをしたところ祖父からとても感謝をされた為、知識と技術を学び同じように困っている人の為に仕事をしたいと思ったのがきっかけです。(加藤さん)

### 心掛けていること、やりがいや魅力

入居者様が、笑顔で過ごせるよう、冗談を交えながら笑わせてみたり、自分自身も笑顔で優しい対応を心掛けています。そして、入居者様から感謝の言葉をいただいた時には、この仕事をしてきて良かったなと感じます。(堀田さん)

利用者様それぞれの個性、できないことを把握し、できないことをお手伝いすることを心掛けています。良かれと思いつい手を出しすぎるとできることまで、できなくなってしまうので、可能な限りできることは自分で行っていただく事で利用者様には元気に過ごしていただいております。(加藤さん)

### 日々の仕事の内容

排泄介助・入浴介助・食事の介助・レクリエーション等・洗濯たたみと仕分等、今まで自宅でやってきたことが継続できるよう行っています。(堀田さん)

生活介護のほか、管理者として事務的な仕事とご家族からの要望を聞き利用者様がその人らしく生活できるよう支援しています。(加藤さん)

### 要望等 (行政等へ)

今後、介護の現場で働く方たちの為に、そして、働く方が増えるように待遇面を改善してほしい。地域の方とふれあいが持てるような、場所・機会をつくってほしい。

ひまわりでは、ゆっくりくつろぎたい人には和室に、こたつも設置されており、できるだけ今まで生活していた空間を作るように心がけています。また、家庭的な環境のもとで安心と尊厳のある生活を能力に応じて営むことができるよう支援することを目的としています。



# 夏のイベント参加者募集!!

## 夏の思い出作り・暑い夏を乗り切ろう!!



### ☀️ 夏のお・も・い・で ビックリ・発見・夏キャンプ

**内 容** 1泊2日の共同生活を楽しみましょう。レクリエーションや花火、野外炊飯でのピザ作りを行います。保護者の方向けに講演会も予定しております。

**日 時** 8月6日(火) 午後1時から8月7日(水) 午後1時まで

**対 象 者** 市内在住で特別支援学校等に通う児童・生徒  
市内在住の障害児(者)  
※保護者同伴での参加となります。

**開催場所** 茨城県白浜少年自然の家  
〒311-3823 行方市白浜 1466 番地



**参加費** 大人：2,000円 中学生以下：1,000円

**締め切り** 6月13日(木)



## ～のびのびサポート事業～

**内 容** 日替わりで音楽療法やレクリエーション、遠足やプールなど様々な体験を用意しています。好きな日にちを選んでご参加ください。

<b>開催日</b>	7月	23日	24日	26日	30日	31日
	8月	2日	9日	16日	21日	23日

**時 間** 午前9時から午後4時まで

**対 象 者** 市内在住で特別支援学校等に通う児童・生徒

**開催場所** 行方市地域包括支援センター(旧行方市玉造保健センター)  
〒311-3512 茨城県行方市玉造甲 478-1

**定 員** 1日10名程度

**参加費** 1日1,000円  
※その他、施設利用料などがかかる場合は別途お知らせいたします。

**締め切り** 6月28日(金)



※ビックリ・発見・夏キャンプとのびのびサポートに参加ご希望の方は、下記お問合せ先までご連絡ください。後日くわしい内容と日程表、申込書をお送りいたします。

# 行方市善意銀行

平成31年2月1日から令和元年5月15日まで  
に善意をおよせいただいた方々をご紹介します。  
皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動  
に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄附に心より感謝申し上げます。

## 皆様からの寄附金・預託金 (順不同・敬称略)

### 寄附金

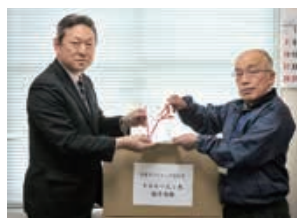
預託者名	金額(円)	指定先
沼田 弘昭	20,000	無指定
塙 孝作	30,000	無指定
茂木 健	10,000	無指定
一二三会	37,679	無指定

### 物品寄附

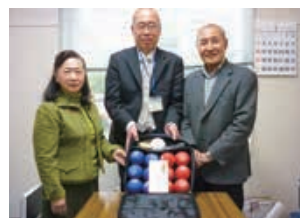
預託者名	預託品	指定先
富田 幸子	紙オムツ約50袋 タオル約30枚他	無指定
成島 祥子	ほうれん草 (コンテナ5つ)	給食サービス 事業
伊東 洋一郎	グラウンドゴルフ旗 2ホール分	行方市老人クラブ 連合会北浦支部
小高長生会	タオル389本	無指定
玉造ロータリークラブ	ポッチャセット	心身障害福祉
株式会社常陽銀行	タオル300本	社会福祉施設



一二三会



株式会社常陽銀行



玉造ロータリークラブ

## 広報委員

委員長	磯山 正子	委員	代々城千尋
副委員長	熊谷 一男		高柳 利子
委員	金井 裕子		大原 孝
	菅谷 京子		横田 照実
	平山 寛児		漢那 浩子

# 行方市コミュニティバス (乗合タクシー)

乗合タクシーは、市民なら  
だれでも利用することがで  
きます。



**注：事前登録が必要です!!**

利用登録については、各庁  
舎窓口・社会福祉協議会でできます。

**1回 500円**

### 予約受付時間

月曜日から金曜日までの午前8時から午後4時まで  
・予約は2日前からできます。  
・「8時便」は当日の予約ができません。前日の  
予約受付時間内にご連絡ください。

### 運行時刻表

午前	午後	土・日、祝祭日、年末 年始(12/29~1/3) は運休
8:00	1:00	※時刻表は目安です。
9:00	2:00	
10:00	3:00	
11:00	4:00	

予約センター電話番号 0299-36-2228

### 乗継利用特典のお知らせ

**市営路線バス1日乗車券**で1回デマンドタク  
シー(ジャンボタクシー車両)が利用できます。



※市営路線バス1日乗車券があれば、  
デマンドタクシーを1回無料でご利用  
いただけます。ただし平日のみの運  
行となります。(事前登録が必要です)

(例) 行きはバス停から市営路線バスで、  
帰りは、乗合タクシーの利用



**乗合タクシーが1回無料**

あおぞらが発行になる6月。令和元年のスタートを切っ  
て1ヶ月。うまくなじんでいるでしょうか?4月1日に新元  
号「令和」と発表になりましたが、とても凛とした響きで  
背筋がピンと伸びる様な感覚がしました。その気持ちを  
忘れる事無く、何事にも前向きに取り組んでいなくて  
はと感じられ、個人的にはとても好きになりそうです。

仕事柄、高齢者の方々と接していますが、とにかく大  
正生まれの方々は、気持ちも身体もお強くて、大正~昭和  
~平成を生き抜き、令和も力強く迎えています。こちらがサ  
ポートする側ですが、入居者様の言葉や行動に、仕事の楽し  
さ・活力、エネルギーをたくさん頂いています。ますます、入  
居者様に気持ち・体力ともに負けない様、頑張らなければい  
けないと思う今日この頃です。

金井裕子

## 編集後記

視覚障害など目の不自由な方へ朗読ボランティアの方が朗  
読した「社協広報紙 あおぞら」や「市報 なめがた」をお  
届けしています。

希望される方は行方市社会福祉協議会へお申込みください。